



[公印省略]

23保予第608号
平成23年11月9日

医師会 会長 殿

久留米市保健所長 岩佐 一弘

平成23年度 難病相談従事者等研修会の開催について（案内）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当市保健福祉事業にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

この度、標記の件のつきまして別紙のとおり案内いたします。つきましては、関係機関への周知をよろしくお願いいたします。

久留米市保健所
保健予防課 特定疾患チーム
電話 0942-30-9729
FAX 0942-30-9833

小郡三井医師会より

地域保健担当理事 名取一幸
会長 蒲池 壽

平成23年度 久留米市難病相談従事者等研修会

神経難病患者を中心に、在宅療養されている方の相談・支援に従事している職員を対象として、専門的な知識を深め、ケアの質の向上を目指すために研修会を開催します。

今年は東日本大震災が起こり、在宅療養をしている方や支援者が、不安な思いを経験したことは記憶に新しいのではないのでしょうか。

今回の研修会では、自然災害を避けることはできなくても、事前の備えの大切さやアフターケアの価値等、災害時の支援体制について再考されている中で、様々な立場の講師により、現状や取り組みを話していただき、今何ができていて、これから何ができるのか、日常業務の中での取り組みについて振り返りたいと思います。

みなさまの御参加をお待ちしています。

【日 時】 平成23年12月21日（水）
13:30～15:30（受付 13:00～）

【会 場】 えーるピア久留米 視聴覚ホール

【対象者】 久留米市内の難病患者等の支援に関わる医療・保健・福祉関係者等
（居宅介護支援事業所等の介護支援専門員、訪問介護員、訪問看護師、医療関係職員等）

【内 容】 神経難病患者等の災害時支援体制について

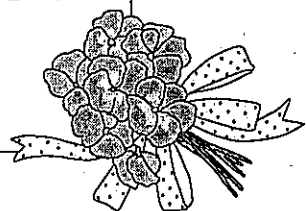
パネルディスカッション

医師の立場から（座長）	聖マリア病院	浦 部 大 策 氏
重症神経難病支援の立場から	福岡県重症神経難病ネットワーク	岩 木 三 保 氏
医療機器メーカーの立場から	株式会社マルコ	中津留 康 仁 氏
久留米市の立場から	久留米市防災対策課	橋 本 秀 一 氏

【申込方法】 別紙申込書を、郵送またはFAXにて下記連絡先までお送りください。
（平成23年12月9日（金）までにお申込ください）

【問い合わせ・申し込み先】

〒830-0022 久留米市城南町15番地5 久留米商工会館4階
久留米市保健所 保健予防課 特定疾患チーム
電話 0942（30）9729
FAX 0942（30）9833



<FAX 送信先>

久留米市保健所 保健予防課
特定疾患チーム 担当：山口 行

FAX：0942（30）9833

12月9日（金）までにFAXにて送信、
もしくは郵送ください。

平成23年度 久留米市難病相談従事者等研修会 参加申込書

	所 属 名	職 種	氏 名
1			
2			
3			
4			
5			

※ よろしければ併せてアンケートに御協力ください。（大体の傾向で答えてください）

1. 在宅重症神経難病患者の支援に携わったことはありますか。

1. ある 疾患名（ ） 2. ない

2. 日頃、災害時の支援体制について意識して業務を行っていますか。

1. はい 2. いいえ

1. 「はい」と答えた方
具体的にどのようなことを意識していますか
2. 「いいえ」と答えた方
災害時を意識して業務を行うことが必要だと思いますか （ はい いいえ ）

3. 医療機器を使用している在宅療養者の支援を行う中で、対象者や家族に災害時に対する指導・アドバイスや、要援護者への登録等の情報提供を行ったことがありますか。

1. はい 2. いいえ

1. 「はい」と答えた方
実際どのような助言や情報提供を行いましたか
2. 「いいえ」と答えた方
災害時に対する助言や情報提供は必要だと考えますか （ はい いいえ ）

4. 在宅療養されている患者さんを担当する中で困っていることや、災害時の支援体制等について難しい、分からないこと等あればご記入ください。

アンケートの御協力ありがとうございます。